

2022年11月28日

第168回習志野山楽会山行記

## 花貫溪谷散策と土岳 (標高599m)



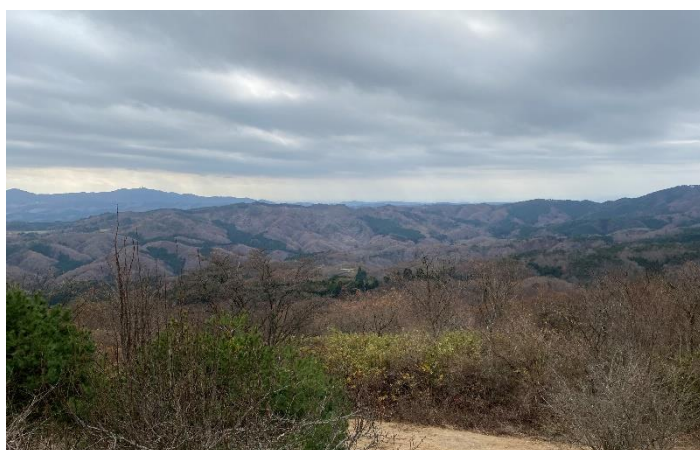
小型バスを利用した今回の山行は新しい会員の方一名を含め、総勢16名での月例登山となりました。いつものように各乗車地点で会員をピックアップし、6時に船橋料金所から高速道路に入り、茨城県高萩市に向け常磐自動車道を北上しました。この時点で天候は晴れやや曇り。天気予報によると1日中曇りとのこと。雨が降らないことを期待しながら、一路高萩ICを目指します。途中、友部SAで休憩をとった後(07:15)、高萩ICを予定よりやや早く8時20分に通過し、目的地の花貫溪谷下の駐車場には8時40分に到着。駐車場エリアでは11月30日まで「紅葉まつり」を開催中で、駐車場内には臨時洗面所が整備され、飲食店や地元産品特売のテントも出店されていました。



全員で準備体操の後、紅葉したモミジ、カエデに囲まれた道を花貫溪谷方面に向かって9時には出発。花貫溪谷は「じゃらん」で全国5位に選ばれた茨城県きっての紅葉の名所です。溪谷に架かる全長60mほどの木製の汐見滝吊り橋は赤黄色に色づいた樹々に囲まれてとてもいい被写体となっており、皆でしばし足を止め写真撮影を楽しみました。



川のせせらぎを聞きながら溪谷沿いのハイキングロードの紅葉狩りを楽しみながら歩くこと 20 分ほどで土岳登山口に到着。登山口付近には整備されたお手洗いなどもあります。登り始めてから頂上までは林間、山道、岩場を経て約 1 時間半ほどの行程。途中で麓の街や太平洋を見晴らすことのできる場所もあり、なかなか楽しい登山です。数回の休憩を挟んでのややゆっくりした登りでしたが、頂上には予定よりも早い 11 時前に到着。頂上は広い芝生で覆われ、ジャングルジムのような展望台も設置されていて、天気の良い日には富士山、筑波山、那須連峰などの 360 度のパノラマが楽しめるということです。残念ながら、我々が頂上に着いた頃には雲が低かったため、そこまで遠くの山までは見通せませんでしたが、それでも解放感一杯の芝の上で気持ちの良い昼食をいただくことができました。



11 時 45 分に頂上を出発。頂上から 20 分ほど下りたところにある櫟の巨木「けやきたろう」周辺散策の後、すぐそばにある「けやき平キャンプ場」で洗面所をお借りしてから 12 時半過ぎに中戸川方面を目指して下山開始。10 分ほど下ったところで道を間違えたことに気がつき、キャンプ場までいったん戻り、別ルートで中戸川登山口を目指して 13 時に再出発することとなりました。下りは落ち葉の積もった山道を 45 分ほど歩いて登山口に到着。そこから

は溪流沿いの舗装された一般道を更に約一時間歩き、花貫駐車場に 14 時半過ぎに全員無事到着。各自で整理体操を行った後、「紅葉まつり」の出店で登山後の美味しい一杯と買い物を楽しみました。

帰路は 15 時半前に大貫駐車場を出発。途中一度の休憩をはさみ、船橋 IC 通過は予定より約 40 分遅れの 18 時 10 分でした。

一日を通して曇り時々晴れ、という天気でしたが、茨城きっての紅葉の名所、花貫溪谷を飾る今シーズン最後の美しい紅葉を見ることができ、とてもよい今回の散策と山行となりました。来年もこの時期に日本の山の美しい秋を実感したいと思います。

K.I 記

